

とちの実会だより

8月号 2022年

〒321-0162 宇都宮市大和 2-12-27
 小牧ビル1階 ナルク栃木 (とちの実会)
 Tel: 028-684-0050 FAX: 028-645-8380
 eメール: t-nalc@galaxy.ocn.ne.jp
 ホームページ: <http://www.nalc-tochigi-hp.com/>

☆猛暑を避け、早朝の“よみがえれ大谷”奉仕作業

多気山参道、120名の内ナルク会員21名参加・7月31日(日)

記録的な猛暑が懸念される朝7時・多気山駐車所で開会式、まず主催者「よみがえれ大谷プロジェクトエコ」実行委員長・柴田賢司氏(市議会議員)が



「暑い中での作業参加ご苦労様」ですと挨拶、続けて山崎昌子氏、成島隆裕氏(NALC会員)の市議会議員2氏も簡単に挨拶。続けて当地区コミュニティ協議会・菊地会長、多気不動尊・伊藤住職などの皆様が挨拶した。主催者にお尋ねすると21団体・120名(NALCはこの内の21名)参加者が多い。遅く来た人は駐車場探しに苦労していた。飲み物と軍手が最初に

支給され、作り立ての弁当は9時に給付され真夏らしい配慮がされていた。この開会式も作業もマスク着用。

今回の作業は、参道の整備とアジサイへの剪定と肥料(油粕)散布だった。例年参加で馴れている筈だが、造園業者の方々からアジサイの花芽を切らないように個別に実地指導を受けて良かった。今回は多量の油粕が用意され、軽トラの荷台から沢山の肥料袋より多数の8リットルバケツに分配され、仲間5人程度は斜面を登り降りしながら、散布した。広い山の斜面に植えたアジサイへの施肥はかなり大がかりの作業となった。斜面を移動する度ごとに汗が沸き立つ気がした。剪定作業も作業場は山の急斜面で足元が滑りやすく大変のようだった。しかし長年親しんでいるアジサイ、自宅庭のアジサイのように親近感が沸く。

9時頃、作業を終え例年の場所でナルク会員参加者は集合し例年のように写真を撮る。宇都宮市の「高齢者等地域活動支援ポイント事業」の1ポイントをもらい散開した。猛暑の朝、短時間ではあるが、会員仲間が力を合わせ取り組む仕事を通して、仲間同士が親交を深める良い機会となった。

ここにはコロナに負けない躍動する力が有るよ
 うに感じられ気持ちが良かった。(佐塚)



事務局だより（活動実績は6月分を記載）

○**会員動向**（2022年7月末現在）

世帯数	会員数	男性	女性	年齢
354	501	192	309	76
入会2	3	1	2	
退会0	0	0	0	

新入会 宇都宮市（6月）
 菅原 諭、あつこ様(駒生町、西部B)
 杉山 豊子様(中久保、東部B)

ご寄付を戴きありがとうございました。
 金田 久美子様
 東京音楽大学栃木県支部様
 匿名希望 4名様

○**時間預託・奉仕活動**

- ・ポイント（高齢者等地域活動支援ポイント事業）
- ・サービスB（日常生活支援総合事業訪問型サービスB）

	時間預託	奉仕活動	ポイント	サービスB
6月合計	63名 446点	80名 366点	15名 19P	3名 8.0時間
4～6月累計	75名 1255点	109名 1096点	50名 115P	3名 28.0時間

（↑累計実人員の集計方法変更）

○**時間預託活動提供者**（敬称略）

活動内容	件数	提供者氏名
送迎	79	安場 博、井上 むら代、横島 勲、加藤 不二子、柿沼 幸子、高橋 守雄 高橋 良子、三浦 則夫、上野 真由美、神原 守信、赤井 勤、大垣 和子 津村 恵美子、田所 ハル、渡辺 幸子、島村 正幸、福川 正勝、北村 公子 堀 和夫、鈴木 裕子、高倉 浩三
住宅掃除	6	加藤 不二子、黒川 良子
庭の手入れ	15	井上 むら代、福川 正勝、菊地 正一、黒川 良子、横島 勲、植月 雅彦 藤田 恭壽
同行外出介助	17	高橋 良子、井上 むら代、神原 守信、福川 正勝、津村 恵美子 赤井 勤、田所 ハル、堀 和夫
身辺介助 （見守り、傾聴など）	6	阿部 勝子、小谷 静代、湯澤 典子
その他	11	加藤 不二子、黒川 良子

○**訪問型サービスB**（敬称略）

サービスB	8.0h	阿部 勝子、加藤 不二子、小谷 静代
-------	------	--------------------

行事予定（8月15日から）

お問合せ：ナルク事務所 TEL684-0050 ㊟＝宇都宮市ポイント対象事業活動

月日、曜日	全体行事	場所	開始時間
8月13日(土)～15日(月)までナルク事務所はお盆休み			
8月16日 火	三役会（多目的研修室）	アグリプラザ	10:00
22日 月	アルミ缶整理	大谷集積場	9:00
26日 金	協働(株)マルハ	会員宅	午後
9月3日 土	どんぐり畑の手入れ	飛山の畑	9:00
6日 火	8月分(日付注意) 運営委員会（アグリプラザ多目的研修室） 10:00～11:30 ブロック担当者会 西B・中部B アグリプラザ 11:30 南B 事務所 12:30、東B 東生涯学習C 13:00		
12日 月	会報発行	事務所	10:00
20日 火	三役会（多目的研修室）	アグリプラザ	10:00
21日 水	駅からハイキング（詳細はナルク会報7月号P8参照）		

団体賛助会員： 恵産業株式会社、株式会社小牧工業、真木クリニック、
 パナソニックホームズ北関東株式会社、有限会社セイゴウ、株式会社マルハ
 株式会社ティ・エム・エフ、つるたfamilyクリニック

☆行事・企画は平常通り、コロナへは柔軟性で対応しよう

7月26日(火) 運営委員会 (22名参加) を開催

とちぎアグリプラザにて運営委員会を開催。

冒頭竹田代表は(写真:右)「コロナ第7波が蔓延し、行事・企画が立て難い現状ではありますが、実施すべく企画し、実施段階で様子を見て、実行できるか再度検討しよう。特に11月23日の宇都宮市福祉の祭典には早急に判断したい。他方、本部では“ナルク発展プロジェクト”に拠点からの参加者を求めている。この件への対応も本日検討したい。



＊高倉事務局長の司会で議事進行した。

1. 定時総会時の過去・担当役員と参加者数リスト。活動の記録として2005年以降のリストを作成、しかし3年間で埋まらない。一会報「とちの実会だより」の当時の版から引き出し補足できた。
2. 事務処理システムN2導入に伴う、事務処理手順。N2はナルク全体の基幹システムであり、本部を中心に会員登録から、活動記録、年会費記録を一元化している。――詳細は本紙5面月次活動パソコン入力、を参照。
3. 本部直轄「ナルク発展プロジェクト」。本部ではナルクの永続的発展を目指し、この企画を立案。ついては70歳未満で“将来に向かってナルクの在るべき姿を模索する新たな活動者を求めている。当拠点は4番目に大きな拠点であり、その人選をする。8月22日が締め切り日だが、本日は決定できず。
4. ナルク活動に係わる障害保険。4種類の保険があり、このよう保険・保障がナルク活動の安全を裏づける。但し交通事故補償には難しい点もある様だ。
5. 宇都宮市福祉の祭典参加検討(8月19日が参加締切日)。
 - ①このバザーは行政(市)との関係で大切ではあるが、参加準備・後片付けなど大変に苦労する。しかし会員増加には効果が少ない。
 - ②ナルク主催のバザーのように余り物を売る考えではだめ。当日(11月23日)例年寒く、駐車場が遠く不便、苦労が多い割に成果は小さいようだ。
 - ③例年参加してきたが、会員が高齢化し、今は見直す時期に来たようだ。

6. 竹田代表より、運営委員会と三役会の見直し依頼。
 - ① 2つの会議を毎月行うのは会場の確保や参加者の時間(二重審議)で負担大。
 - ② 運営委員会は議決機関であり毎月開催すべき。しかし25名程度の席を確保する大会場の確保に苦労する。
 - ③ 対策として、三役会を簡略化し、ナルク事務所で開催できれば、解決できないか?の提言。(記録・佐塚)



ナルクを支える仲間たち (22)

愛好会(仲間づくり)の大切さ

大野 叶子

私がナルクに入会したのは、庭の手入れが大変になり、これから先、どうしたら良いだろうと思っていた時です。

結城さんだっと思ったのですが、ナルクに入会すると仲間同士の助け合いで草取り等も手伝ってくださるとのことでした。

助け合いといっても、私に出来ることは何だろうと思いつつ友人を誘い入会しました。毎月会報を届けていただきましたが、私は何をしてよいかわからず、1年ほど過ぎました。庭の手入れは、会員の皆様にお世話になり、大変助かりました。

そのうち、病院への送迎、済生会乳児院の子守、事務所当番など少しずつ参加させていただきました。何かの会合の時、芝尾さんから「5・7・5」の会の誘いをうけ、なんの知識もないまま入れていただきました。歳時記を買い、小林正治、駒場理之さんから俳句の手ほどきを受けました。お蔭様で5・7・5がきっかけで始まった私の俳句も先日、「いきいき栃木」という県の広報誌にて特選となり、選者の先生から良い評をいただき嬉しかったです。

— 石燈籠濡らしてひと日春の雪 —

また、「旅友」も楽しい小旅行で、皆さんの顔を知ることができました。

「王朝文学」では、60年も前に勉強した「源氏物語」をはじめ、「たけくらべ」「にぎりえ」の樋口一葉などの日本文学を学び直すことができました。

現在、健康麻雀の初心者部に参加しています。数え方や何やら中国語でさっぱりわかりませんが、丁寧に教えてくださるのでそれなりに楽しんでます。頭と指先を使い老化現象を少しでも遅らせたいと思っています。また、大谷地区の奉仕活動、足尾の植林にも参加しました。私は、蠟梅を種から十数本育て、清原のどんぐり畑に植えましたが、やがて育った私の蠟梅が足尾で咲いたら、どんなに嬉しいことでしょう。

これからも、自分に出来ることをお手伝いさせていただき、ナルクを楽しみたいと思います。

***大野叶子さん記事への一筆：**仲間作りから愛好会活動を楽しみ預託、奉仕活動を精力的にやっておられます。時の経過とともにご自分に出来ることをうまく取り入れておられます。書かれていませんが、日本舞踊も凄いですよ。これからも自分流で楽しくナルク活動をお願いします。(植月雅彦)



「月次活動のパソコン入力担当チームの紹介」

ナルク活動の3本柱は「助け合い」、「奉仕」と「自立」です。助け合い（時間預託活動）は、病院等への送迎や庭掃除、ナルク事務所当番等があり、提供者が毎月活動報告書を事務所に提出します。奉仕は、福祉、環境、地域に関する活動で、各活動のリーダーが毎月活動報告書を提出します。

提出された報告書を翌月4日に整理し、5日に活動内容・時間・送迎の距離などを活動管理システムに入力し、個人ごとの活動報告書「利用・提供活動報告と寄付金のお願い」を作成して、会報に同封して、お送りしています。

「ゆうちょ銀行」を利用し、提供者へのガソリン代などの振り込みは毎月15日に、利用者からの寄付金の引き落としは毎月20日に行っています。これらがナルク栃木の活動の支出と収入となります。

今回紹介する「チーム」は、日々の預託・奉仕活動報告書を管理システムへの入力から、ゆうちょ登録、報告書発行、本部への報告までの一連の活動でナルクを支えています。

2011年スタートのクラウド管理N1システムから、2022年4月に各拠点管理の**新活動管理N2システム**（Access使用、パソコン4台、Wi-Fi利用でデータ共有）に移行しました。

入力内容は以前と同じですが、入力操作に違いがあり、チームメンバーは如何に早くシ



ステムに慣れるかの努力をしています。特に「ゆうちょ」への入出金は大変に緊張します。原則2人で何度も金額を確認し、「よし」と言って、処理ボタンを押します。**N2システムはナルクの基幹システムであり**、止めることは出来ませんし、間違いも許されません。チームは全員、そういう使命感を持って作業にあたっています。

皆様方をお願い事項として、活動をされた会員は月末までに報告書を提出すること、及び活動内容の日付、時間、距離等を読み易い文字で正確に記載して下さいをお願いします。（安場・金敷）

「8月6日（土）のどんぐり畑の作業」

7月2日に作業をやった時はあまり草を気にすることはなかったのですが、7月中旬からの戻り梅雨。高温多湿も絡んで草が除草シート部分を除き異常に大きくなったので、除草剤を散布し6日の作業に備えました。近くで畑仕事をやっておられる方に雑草の件をお聞きすると、「今は畑になっているが周辺



の野原から雑草の種が飛んで生えているので、まともになるには数年はかかる。」とのこと。両サイドの畑はそんなに問題ないので、迷惑にならないようにしなければならぬとおもった。

8月は会報発行直前に作業日なので、8月6日（土）の作業については9月号に含めます。（写真：除草後のドングリ畑）

☆次回は：9月3日（土）9時から作業を計画しています。「気楽に楽しく」みなさんの参加をお待ちしています。（植月雅彦）

7月分アルミ缶活動便り

・ ・ ご協力に感謝します ・ ・

7月25日（月）にアルミ缶整理作業を実施いたしました。ご参加いただき、有難うございました。実績は下表のとおりです。朝から暑い日でしたが、作業終了後、冷たいお茶と冷やしたスイカ（松本さんの畑で作ったスイカです）を頂き、ちょっと清涼感を味わいました。来月も暑さが予想されますので、時間の都合がつく方は、通常より30分早く始めたいと思います。難しい方は9時で結構です。また7月13日に整理したアルミ缶を昭和アルミへ出荷しております。



整理作業参加人	11名、4月からの延べ参加人数：45名
処理した缶数	3,550個、4月からの累積個数：20,399個
アルミ缶収集人数	23名 4月からの延べ実人数：47名

*次回は、8月22日（月）の第4月曜日に、8：30から実施します。

多くの方の参加をお願いします。（安場）

☆ゴルフ同好会からのお知らせ

第184回ナルク会ゴルフコンペは、宇都宮市冬室町のイーストウッド CC で3組 10名が参加して開催されました。まずまずの天候に恵まれ皆さん楽しくプレー出来ました。

※結果は次の通りです。

優勝 澤田清彦さん 99 (ネット74、写真・右)、
2位 佐藤さん、 3位 佐野さん。

9月例会 (第185回) は次の通り開催します)

1. 日 時：9月15日 (木)
2. コース：ピートダイ GC/VIP 8：45
(IN スタート) 日光市嘉多蔵セウジ場
668 TEL) 0288-26-4888
3. 費用：5,200円 (セルフ、食付き)
参加費 1,000円
- 4 申込み締切り：9月6日 (火) 吉川へ
(TEL:FAX 028-648-8635
過ぎた場合は不参加とします。



☆五・七・五を楽しむ会 令和四年七月自選句

梅雨曇り兄逝きし野に骨太し 服部珍念

水低にゆらぐ緑の弁天池 服部みほこ

茅ヶ崎の潮の匂いよ汗のシャツ 鈴木 桜子

七夕や手繰てはぐり寄せて越ゆる川 須藤堅香子

濃紫陽花参道を抜け花手水 齋藤 羊

一人寝の留守番暑し蟬の声 芝尾鹿之介

初登山身仕度だけはプロ並みに 小林 朗

幼児おさなごのビニールプールにはずむ声 石原 咲

肉球モミモミうすめ開けてにらむ猫 小西檸檬

暮蛙ひきがえる夕庭でるなり目を合わす 大野かな女

朝風呂へ白寿ひとの女の夏キラリ 芝田障子

炎天下ふうせんかずら涼しげに 武田波子

☆ 次回の締め切り 八月三十一日です

